



横田小だより

令和5年 5月25日 発行
高岡市立横田小学校



横田小 HP

研 精 魂

- ・誠実なれ
- ・親切なれ
- ・勇気を起こせ



感動をありがとう！ 横田小最後の運動会



「横田小学校でよかった・・・」運動会を終えた後の子供の呟きです。閉会式での6年生の涙も印象的でした。

しっ子たちが、今回の運動会を通して伝えたいこと、一緒に感じてほしいと思っていたことが二つありました。一つ目は、横田小学校149年目最後の年に、今、自分たちにできる「がんばりや感謝」を精一杯表現したいということ。二つ目は、

しっ子・保護者・地域の皆さんと手を取り合い、「ふるさと横田」としての心のつながりを確かめたいということ。この思いを受けて子供たちが考えたスローガン「しっ子みんなで心のバトンをつなごう！最高・最後の運動会！」横田小学校にとって、最高の合い言葉となりました。閉会時に「大成功！」と大きな声で締めくくってくれたNさん。その誇らしい姿は「全力でやりきった」という達成感に満ち溢れていました。



さて、運動会を開催するにあたり、PTAの皆様方による泥上げ作業や早朝からのテント設営、閉校記念誌編集委員の方々による写真撮影等、ご協力ありがとうございました。また、「弥栄節」、ダンス「マイムマイム」、「閉校記念写真撮影」では、予想をはるかに超える多くの方々にご参加いただき運動会を盛り上げていただきました。しっ子にとってこれほどうれしいことはありません。



深く感謝申し上げます。

この後、閉校までいよいよ残すところ10ヶ月余りとなりました。最後まで横田の子供「しっ子」としての誇りを大切に、「ふるさと横田」での記憶を胸に刻みながら、子供たちの思いを統合小学校へつなげていけるよう、みんなで心を合わせて歩んでいきたい思います。

研精パトロール隊・交通安全協会・

地域・保護者の皆様の声が励みになります

「朝のあいさつもだんだん声が出るようになってきたね」
「何度も振り返って、低学年が列に付いてきとるか見て、歩く速さを調整しとる高学年を見たら感心するわ。たいしたもんやわ。」お褒めの言葉を届けてくださり本当にありがとうございます。皆さんからいつも温かい声を降り注いでもらっているしっ子たちは本当に幸せです。



先日は、交通安全協会横田支部の方々のご協力を得ながら「人波作戦」も実施できました。自分たちが守られるだけでなく、交通安全について地域に呼びかけ、貢献していくことの大切さも感じとる貴重な機会となりました。



雨の日も、肌寒い日も、毎日毎日欠かすことなく、しっ子たちのために声をかけてくださったり、少し遅れてしまった子をずっと待っていてくださったりと心より感謝申し上げます。



「横田小閉校記念誌」の準備着々と・・・



横田小149年分のアルバムを紐解き、閉校記念誌編集作業を着々と進めていただいております。同窓会長、自治会長、PTA会長や広報委員はじめ地域の有志の方々が毎月集まり、記念誌の全体構成や写真の選定・データ化を行っています。懐かしい写真がいっぱいです。思わず手を止めてじっくり見入ってしまうこともしばしば。昔の木造校舎の写真や開校当時の児童画に至るまでお宝満載です。運動会時のドローンによる集合写真や在校生の言葉や思いも添えて「横田愛」満載の記念誌を作成中です。乞うご期待！



5年生 統合3校

合同宿泊学習に向けて

横田・西条・川原の児童が西条小に集まり、6月の能登宿泊学習に向けて交流会を行いました。実際に顔を付き合



わせたの交流は3年ぶり。仲間づくりのレクリエーションを通して、子供たちの緊張した表情は、次第にほぐれていきました。「宿泊学習がもっと楽しみになった！」と。新しい仲間と関わることの喜びや、自分らしく表現することの大切さを実感したようです。今後は、4年生の合同校外学習も予定されており、統合に向けて子供同士のなかよしの輪がどんどん広がっています。